

新潟市民芸術文化会館・新潟市音楽文化会館 指定管理者

平成21年度事業計画書

財団法人新潟市芸術文化振興財団

平成21年度新潟市民芸術文化会館自主文化事業計画概要

- ☆ 新潟市芸術文化振興財団は、新潟市民芸術文化会館及び新潟市音楽文化会館の指定管理者として、平成21年度から平成25年度までの5年間の指定管理期間における自主文化事業の事業計画に従い、平成21年度の自主文化事業を計画・実施する。その概要は、以下の通りである。

I 新潟市民の文化活動支援事業

- (1) 新潟市音楽芸能協会主催“第57回新潟市音楽芸能まつり”を引続き共催します
- (2) 新潟市民の自主的文化活動“新潟歌舞伎みなと座”の活動を引続き共催します

II 地域に根ざした文化の創造事業

- (1) 日本舞踊市山流の指導による「ふるまち新潟をどり」公演を引続き実施します
- (2) りゅーとぴあレジデンシャル・ダンス・カンパニー“N o i s m”事業を引続き実施します
 - ① レジデンシャル活動、ワークショップなどの普及活動
 - ② りゅーとぴあ・新国立劇場共同製作“ZONE”の制作と公演
 - ③ 見世物小屋シリーズ第二弾“Nameless Poison”の制作と公演
- (3) りゅーとぴあ能楽堂シェイクスピアシリーズ事業を引続き実施します
 - “テンペスト”の制作と公演

III 質の高い、専門性に富んだ舞台芸術を鑑賞する機会の提供

- (1) 音楽事業
 - ① 東京交響楽団新潟定期演奏会を引続き6回実施します
 - ② 新企画“ハイドン・チクルス”を、年間を通して実施します
「交響曲の父ハイドン」「オペラ作曲家ハイドン」「ソナタ形式の確立者ハイドン」「弦楽四重奏曲の父ハイドン」
 - ③ 新企画日本の“オーケストラ紹介シリーズ”として山形交響楽団演奏会を実施します
 - ④ そのほか、ピアノリサイタルシリーズ、カルテットシリーズ、歌の花束シリーズ、オルガンリサイタルシリーズ、オペラ劇場シリーズなどを引続き実施します
- (2) 演劇事業
 - ① 劇場プロデュース企画公演を引続き実施します
・「キサラギ」「炎の人」「天翔ける風に」など
 - ② 小劇場プロデュース企画公演を引続き実施します
・「劇団stack童子公演」「二兎社公演」など

③ 笹部博司レパトリー企画公演を引続き実施します

・「百物語」「ジョン・ガブリエル・ボルグマン」

④ 伝統芸能企画公演を引続き実施します

・「春風亭小朝独演会」「人形浄瑠璃文楽」など

⑤ パフォーマンス企画公演を引続き実施します

・「コンドルズ」など

(3) 能楽事業

① 観世流、宝生流の能楽鑑賞会を引続き実施します

② 野村万作・萬斎古典・劇場狂言公演を引続き実施します

③ 京都茂山狂言を引続き実施します

IV 舞台芸術・芸能の愛好者を拡大する機会の提供

(1) 音楽事業

① 市内の全小学校五年生を対象とする「コンサートホールへようこそ」公演、オルガン普及事業を引続き実施します

(2) 演劇事業

① 演劇教養講座や文楽入門講座などを引続き実施します

(3) 能楽事業

① 能楽基礎講座や観世流能楽鑑賞教室を引続き実施します

V 文化を支える人材育成の機会の提供

(1) 音楽事業

① ジュニアオーケストラ教室、ジュニア合唱団、ジュニア邦楽教室を引続き実施します

② 市民オルガン講座などのオルガン講座を引続き実施します

③ にいがた東響コーラス事業を引続き実施します

(2) 演劇事業

① 演劇スタジオ・キッズコース“APRICOT”を引続き実施します

VI 自主文化事業を支援する事業

(1) 広報営業事業を引続き実施します

(2) 芸術監督、専属オルガニストなどの専門家を活用する事業を引続き実施します

(3) 次年度以降の自主文化事業企画のための調査研究事業を引続き実施します

(4) チケットセンター運営事業、託児サービス運営事業などの事業管理事業を引続き実施します

○ 文化事業(指定管理事業)

市民芸術文化会館の三つの専門ホールや音楽文化会館等諸施設を十分に生かした、質の高い創造性あふれる鑑賞事業を主催するとともに、音楽などの愛好者の拡大とジュニアの育成を目的とした事業を行う。

また、りゅーとぴあと音楽文化会館を芸術文化活動の拠点施設に、全国に向けて創造的に音楽・舞台芸術等を発信しながら芸術文化の振興を図る。

なお、平成 21 年度から、指定管理者として新たな 5 年間の指定期間がスタートするため、音楽・演劇・舞踊の各分野で鑑賞事業を中心としたさまざまな意欲的な事業を行い、更なる愛好者の拡大と文化事業の発展を目指す。

(1) 音楽事業

東京交響楽団との提携による質の高い演奏と幅広いプログラム内容の演奏会、日本を代表するコンサートホールにふさわしい演奏家を招聘した世界水準の演奏会、音楽愛好者拡大のための演奏会、さらに、オルガンの活用事業、オペラ・コンサート、音楽文化会館でのコンサートなど多彩な演奏会を開催することにより、聴衆の水準を高めるとともにその拡大に努める。

特に 21 年度は連携する札幌・京都・福岡の公立コンサートホールとの共同企画「オーストリア・ハンガリー・ハイドンフィルハーモニー」を中心とした新事業「りゅーとぴあハイドン・ツィクルス」(◎)を開始し、新しい視点による企画で聴衆の関心を引き起こし、聴衆の更なる拡大を図る。

また、各種講座の開催や普及プログラムにより市民の音楽活動の底辺の拡大や、ジュニアの育成の強化を図る。

① 鑑賞事業

ー東京交響楽団シリーズー

・東京交響楽団新潟定期演奏会

第 53 回 平成 21 年 4 月 19 日(日) ～ブラームス：交響曲第 4 番～

第 54 回 6 月 14 日(日) ～マーラー：交響曲第 6 番「悲劇的」～

第 55 回 9 月 6 日(日) ～シベリウス：劇音楽「テンペスト」～

第 56 回 11 月 8 日(日) ～シューマン：交響曲第 2 番～

第 57 回 平成 22 年 2 月 6 日(土) ～オルフ：世俗カンタータ《カルミナ・ブラーナ》～

第 58 回 3 月 21 日(日) ～ピアソラ：バンドネオン協奏曲～

・コントホールへようこそ～わくわくキッズコンサート～5回公演 平成 21 年 11 月 10～11 日(火～水)

・特割コンサート 平成 21 年 11 月 11 日(水)

・東響定期+α

日本のオーケストラシリーズ No.1 山形交響楽団 平成 21 年 7 月 5 日(日)

◎オーストリア・ハンガリー・フィルハーモニー 平成 21 年 12 月 1 日(火)

ーピアノ・リサイタルシリーズー

◎シリーズ 21 アレクサンダー・コ布林 平成 21 年 9 月 27 日(日)

ー歌の花束シリーズー

・シリーズ 17 日本の歌コンサート

平成 21 年 10 月

ーカルテットシリーズー

◎シリーズ 18 クァルテット・エクセルシオ

平成 21 年 9 月 29 日(火)スタジオ A

平成 21 年 10 月 20 日(火)スタジオ A

平成 21 年 10 月 30 日(金)スタジオ A

ーオルガンシリーズー

・山本真希リサイタルシリーズ No.7

平成 21 年 6 月 6 日(土)

◎山本真希リサイタルシリーズ No.8

平成 21 年 11 月 14 日(土)

・山本真希リサイタルシリーズ No.9

平成 22 年 3 月 6 日(土)

・クリストフ・マントゥー オルガン・リサイタル

平成 21 年 9 月 10 日(木)

・クリストフ・マントゥー オルガン・マスタークラス

平成 21 年 9 月 11 日(金)

・廣江理枝オルガン・リサイタル

平成 21 年 7 月 10 日(金)

・オルガン・クリスマスコンサート

平成 21 年 12 月 18 日(金)

・ポジティブ・オルガンサロンコンサート

平成 21 年 10 月

ーりゅーとぴあオペラ劇場シリーズー

・りゅーとぴあオペラ劇場オペラ・コンサート 2010

平成 22 年 3 月

ーカジュアルコンサートシリーズー

・シリーズ 5

平成 21 年 11 月

ーその他ー

◎茂木大輔のレクチャーコンサート

平成 21 年 5 月 31 日(日)

・宮川彬良とアンサンブル・ベガ

平成 22 年 1 月 9 日(土)

・生で聴く「のだめカンタービレの音楽会」

平成 22 年 2 月 28 日(日)

② 育成・普及事業

ーオルガン事業ー

・オルガン普及プログラム

りゅーとぴあオルガン講座

入門講座

市民オルガン講座

ポジティブオルガン使用の半年コース

基礎講座

ジュニアコース

ポジティブオルガン使用の半年コース

一般コース

ポジティブオルガン使用の1年コース

応用講座

応用コース

大オルガン使用の1年コース

オルガン・サマーデイズ

平成 21 年 8 月 29~30 日(土~日)

ニューイヤー・オルガンスペシャル オルガン音楽隊 オルガン・オーダーコンサート	平成 22 年 1 月 16～17 日(土～日) 随時・通年 随時・通年
ーホール体験事業ー	
・ 1 コインコンサート	
Vol.39 「オルガン」	平成 21 年 4 月 10 日(金)
Vol.40 「ヴァイオリン」	平成 21 年 5 月 15 日(金)
◎Vol.41 「声楽」	平成 21 年 6 月 2 日(火)
Vol.36 「オーボエ」	平成 21 年 9 月
Vol.37 「ピアノ」	平成 21 年 10 月
Vol.38 「サクソフォーン」	平成 21 年 11 月
・ プライム・クラシック 1500	
Vol.5 「ヴァイオリン&ピアノ」	平成 21 年 5 月 15 日(金)
Vol.6 「オーボエ」	平成 21 年 9 月
・ アフタヌーン・コンサート Vol.4	平成 21 年 12 月
ージュニア等育成事業ー	
・ にいがた東響コーラス	平成 21 年 6 月～平成 22 年 2 月
・ ジュニアオーケストラ教室育成事業	
第 28 回定期演奏会	平成 21 年 9 月 20 日(日)
クリスマス演奏会	平成 21 年 12 月 23(水)音文
・ 全国公立ジュニアオーケストラ連絡協議会	通年
・ ジュニア合唱団育成事業	
第 19 回定期演奏会	平成 21 年 7 月 19 日(日)
新潟県少年少女合唱団合同演奏会	平成 21 年 8 月 23 日(日)長岡
・ ジュニア邦楽教室育成事業	
第 14 回定期演奏会	平成 21 年 7 月 26 日(日)音文
・ ジュニア音楽教室第 6 回スプリングコンサート	平成 22 年 3 月 28 日(日)
ーその他ー	
・ 市民音楽講座	通年
・ コンサートホール企画連絡会議	通年

(2) 演劇事業

多様な専門機能を持つ劇場と伝統様式の能楽堂を活用し、劇場製作の作品及び小劇場系の演劇公演や伝統芸能などの様々な舞台芸術を開催し、賑わいのある劇場空間の創造と観客の定着を目指す。また、演劇スタジオ APRICOT や能楽堂シェイクスピアシリーズを通して優れた演劇創造に必要な人材を育てる。

① 鑑賞事業

- | | |
|--------------------------------|----------------------|
| ・ ワンシチュエーション・コメディ 「キサラギ」 1 回公演 | 平成 21 年 4 月 28 日 (火) |
| ・ 白石加代子 「百物語」 1 回公演 | 平成 21 年 6 月 13 日 (土) |

- ・「炎の人」 2回公演 平成21年7月4～5日
- ・「コンドルズ」 1回公演 平成21年8月22日(土)
- ・ミュージカル「天翔ける風こ～囀作・罪と罰より」 1回公演 平成21年10月6日(日)
- ・ギンギラ太陽'S「翼をください」 1回公演 平成21年10月16日(金)
- ・「サロメ」 1回公演 平成21年11月
- ・宮本輝「錦繡」 2回公演 平成21年11月28～29日
- ・「海をゆく者」 2回公演 平成21年12月18～19日
- ・劇団栈敷童子 1回公演 平成21年12月23日(水)
- ・笹部博司の「ジョン・ガブリエル・ボルクマン」 2回公演 平成22年2月6～7日
- ・阿佐ヶ谷スパイダース 2回公演 平成22年2月
- ・二兎社新作公演 1回公演 平成22年3月
- ・人形浄瑠璃「文楽」 2回公演 平成22年3月22日(月)
- ・春風亭小朝独演会(共催事業) 1回公演 秋季

② 育成・普及事業

- ・「ふるまち新潟をどり」 2回公演 平成21年6月21日(日)
- ・演劇スタジオキッズコース APRICOT 通年(発表公演:夏季/春季)
- ・プレ・シアタートーク 通年

(3) 能楽事業

伝統様式の本格的な能舞台と劇場を活用し、子どもから一般までを対象とした普及に重点をおいた公演と、能狂言に対する知識や興味を高める能楽講座を開催する。

① 鑑賞事業

- ・春の能楽鑑賞会(観世流) 2回公演 平成21年4月11日(土)
- ・秋の能楽鑑賞会(宝生流) 2回公演 平成21年10月10日(土)
- ・「茂山狂言」 2回公演 平成21年7月17～18日
- ・「野村万作・萬斎古典狂言公演」 3回公演 平成21年8月5～6日
- ・「りゅーとぴあ劇場狂言」 2回公演 平成21年12月26～27日
- ・能楽基礎講座特別版スペシャル公演 1回公演 平成22年3月14日(日)

② 育成・普及事業

- ・能楽基礎講座特別版 3回 平成21年4月21日、7月14日、10月21日
- ・能楽基礎講座(山崎講座) 1回 平成21年6月6日(土)
- ・観世流能楽鑑賞教室(共催事業) 1回公演 平成21年8月29日(土)
- ・「さわってみよう能の世界」 1回公演 平成22年3月

(4) 新潟発創造事業

専門ホールの特性を活用した新潟発の舞台芸術を創造し、全国に向けて発信する。

平成21年度は、「マクベス」「冬物語」「ハムレット」などで評価を着実に高めてきているりゅーとぴあ能楽堂シェイクスピア・シアーズの新作「テンペスト」を新潟と東京で公演。また平成22年度に招聘予定されている「ハムレット」～劇場版のヨーロッパツアーに向けて準備を行なう。

また、平成 20 年度新潟日報文化賞、2008 年朝日舞台芸術賞舞踊賞などを受賞、平成 25 年まで活動が延長された金森穰(舞踊部門芸術監督)とレジデンシャル・ダンス・カンパニーNoism は、新国立劇場との共同制作により「ZONE」を 6 月に新潟・東京で公演。好評な見世物小屋企画の第 2 弾「Nameless Poison」(仮称)を 11 月より新潟・東京ほかでの公演を予定している。また海外公演は 6 月に台湾公演を予定。次世代のダンサーを育成するための Noism の 2nd カンパニー“研修生カンパニー(仮称)”を設立して、市内や各地域でより広い活動を展開する。

・りゅーとぴあ 能楽堂シェイクスピアシリーズ「テンペスト」

新潟公演 4 回公演 平成 21 年 7 月 9～12 日

東京公演 4 回公演 平成 21 年 7 月 18～20 日

・りゅーとぴあ レジデンシャル・ダンス・カンパニー “Noism09”

りゅーとぴあ・新国立劇場 共同制作「ZONE」

新潟公演 平成 21 年 6 月 5 日～7 日

東京公演 平成 21 年 6 月 17～21 日

見世物小屋企画第 2 弾「Nameless Poison」(仮称)

新潟公演 平成 21 年 11 月 20～27 日

東京公演 平成 22 年 1 月 22～27 日

ほか 静岡、愛知、松本にて公演予定

(5) 共催事業

芸術団体等とのタイアップにより、効果的な事業運営と芸術文化の振興を図るほか、文化団体との共催による全国規模の事業を行う。

・第 57 回新潟市芸能まつり

平成 21 年 10 月～11 月音文ほか

・新潟歌舞伎みなと座

通年

・「劇場で踊ろう！ダンスキッズ大集合」

平成 22 年 1 月 10 日(日)

(6) 広報営業事業

公演情報を積極的に発信するとともに、チケット購入者の拡大や大口の顧客確保、ならびに、企業協賛の募集など広報・営業活動を効果的に行い、集客を図る。

また、会館情報を積極的に発信し、会館の知名度とイメージアップを図る。

・広報・営業事業

・音楽広報事業

・演劇広報事業

(7) 調査研究諸費

次年度以降の事業の企画立案のため、先進ホールや公演などについて調査する。

(8) 事業企画費

音楽、演劇、舞踊等の各分野において、その専門家から指導・助言してもらい、優れた芸術文化事業を効果的に企画・実施する。また、専属オルガニストを引き続き設置する。

- ・芸術監督(音楽部門・演劇部門・舞踊部門)
- ・専属オルガニスト

(9) 事業管理事務費

事業実施に係る管理諸経費(託児サービス・チケットシステム・コピー代・票券研修・郵便料他)

【運営に関する基本的な考え方】

- 市民芸術文化会館、音楽文化会館共通
 - ・施設の維持管理については、二館それぞれの機能を最大限に発揮することを基本にしながら、業務委託契約の仕様の見直し、二館の一元管理、競争原理を働かせた契約、省エネ対策の実施などにより一層コスト削減に努めます。
 - ・引き続き年 2 回の消防訓練を実施して非常時に備えます。心肺蘇生法と AED 操作講習会についても定期的に行って緊急対応に備えます。その他、停電・地震の対応など危機管理体制を更に整備して、お客様の安心と安全の確保に努めていきます。
 - ・接遇研修を通して職員のスキルアップを図り、市民サービスの向上に努めます。
 - ・年末には館内にクリスマスツリーを飾り付けるなど、来館者に楽しんでもらえる雰囲気作りに努めていきます。
- 市民芸術文化会館
 - ・バックステージツアーを年 3 本企画し、普段は見るできない施設の裏側を案内することにより、一層市民のみなさまに愛される施設となるよう努めます。
- 音楽文化会館
 - ・ステージ体験型の「気軽に音ステージ」と日頃の練習の成果を発表する場を提供する「リレーコンサート」を企画し、市民のみなさまにステージの雰囲気を味わってもらうことにより、みなさまから愛される施設となるよう努めます。

【施設運営に関する業務】

(1) 貸館事業

- 市民芸術文化会館、音楽文化会館
 - ・公共施設予約システムを活用して二館双方の空満情報を共有し、お客様の要望の応じた情報提供を行います。
 - ・新規利用者の開拓と比較的利用の少ない平日や冬季の利用者の拡大に取り組みます。

(2) 貸館利用受付時間

- 市民芸術文化会館
土日を含む毎日 9:30 ～ 18:00（休館日を除く）
- 音楽文化会館
土日を含む毎日 9:00 ～ 17:00（休館日を除く）

(3) 登録レセプションистの配置

- 市民芸術文化会館
 - ・舞台芸術の上演時には、引き続き登録レセプションистを配置して、客席案内・クローケ業務・チケット確認などのサービスを提供していきます。
 - ・業務に必要な知識・技能を修得する研修会を定期的実施して、レセプションистのスキルアップを図っていきます。

(4) 舞台技術スタッフによるサービス

- 市民芸術文化会館

- ・今後も会館の舞台技術スタッフを配置して、舞台の仕込み時から演出ノウハウや設備・機材の扱い方について、効果的で安全な助言や指導を行ってサービスに努めます。また、バトンや迫など危険度の高い舞台機構の操作については、会館の舞台技術スタッフを必ず配置して、安全確保に努めます。
- ・舞台技術職員については、引き続き安全講習会や技術講習会に積極的に参加したり他館と情報交換したりして、安全で満足度の高いホール業務を提供するために更なるスキルアップに努めます。

○音楽文化会館

ホール等に会館の舞台技術スタッフを配置し、準備作業や本番の操作をアドバイスしながら市民の舞台作りをお手伝いしていきます。また、舞台技術スタッフのスキルアップにも努めます。

(5) 飲食サービスの提供

○市民芸術文化会館

- ・2F軽食喫茶「セーリングカフェ」、3Fイタリアンレストラン「リバージュ」、6F展望ラウンジ「旬彩 柳葉亭」では、洋食や和食のメニューを提供してお客様に好評です。また、新潟市が進めている毎月19日の「食育の日」には、新潟の旬の食材を使用した特別メニューを提供するなど、引き続ききめ細やかなサービスにより会館に潤いを与えていきます。
- ・コンサートホール・劇場及び能楽堂の公演時にはホワイエにビュッフェを設け、開演前や休憩時にドリンク、サンドイッチなどを提供しお客様へのサービスに努めています。春から品目を増やすなど、メニューを工夫しながらお客様の要望にお答えしていきます。

○音楽文化会館

喫茶レストラン「リード」のほか、各階に飲み物自販機を設置するなど、今後も来館者へのサービス向上に努め会館に潤いを与えていきます。

(6) インフォメーションセンター及びショップの設置

○市民芸術文化会館

- ・インフォメーション・ショップでは、周辺一体の案内や公演情報の提供・さまざまな問い合わせの対応などの業務を行っています。また、自主公演チケットの販売・会館や芸術文化の関連グッズや駐車場プリペイドカードも販売しています。今まで以上に、季節感を出したり公演に合ったディスプレイを行って、販売促進と会館のイメージアップに努めます。

その他、貸館公演のお客様のためにチケットの受託販売も引き続き行っていきます。

○音楽文化会館

- ・受付窓口で、会館内外の情報提供・各種問合せに対応しているほか、貸館公演チケットの受託販売や駐車場プリペイドカードの販売も行って、サービス提供に努めていきます。

【施設管理に関する業務】

(1) 保守管理業務

- 市民芸術文化会館、音楽文化会館
 - ・法令等に基づき、二館の施設設備、舞台設備、楽器など備品について、効率的かつ安全な保守管理を行います。

(2) 環境維持管理業務

- 市民芸術文化会館、音楽文化会館
 - ・法令等に基づき、清掃業務、環境測定、植栽管理を行い、衛生的で美観に配慮した施設の維持に努めます。また、会館内の秩序の維持とお客様の安全を守るために保安警備業務を行います。

(3) その他管理業務

- 市民芸術文化会館、音楽文化会館
 - ・法令等に基づき、施設設備管理運営上必要な有資格者の選任、自衛消防隊の組織、危機管理体制の整備と訓練の実施を行います。

自己評価の仕組みとマネジメントの反映について

1 自己評価の仕組み

- (1) 指定管理者として、指定管理業務の業務改善を目的とする自己評価を指定管理期間内において実施します。
- (2) 自己評価については、指定管理として自らに課す達成目標を達成したかどうかを自己評価するという基本姿勢で考えます。
- (3) 自己評価は、「評価項目」「評価指標」「評価基準」で構成します。
 - ① 評価項目は、指定管理業務に対する当財団の取り組み課題別の指定管理業務の分類業務とする
 - ② 評価指標は、評価項目業務の目標を適切にそして簡便に評価し得る評価を採用する
 - ③ 評価基準は、評価項目ごとに立てる目標をどの程度達成したかを3段階で評価する
A 目標を完全に達成した B 目標をほぼ達成した C 目標を達成しなかった
- (4) 評価体系概要は次のとおりです。

【 評価項目 】

【 評価指標 】

① 新潟市における芸術文化の振興

- ア 鑑賞系事業振興度
- イ 普及系事業振興度
- ウ 育成系事業振興度
- エ 新潟発創造事業振興度
- オ 支援事業振興度
- カ 新潟市民の文化活動支援事業振興度

- ア 年間集客数、顧客満足度、自主財源比率
- イ 年間集客数、顧客満足度、自主財源比率
- ウ 年間集客数、顧客満足度、自主財源比率
- エ 年間集客数、顧客満足度、自主財源比率
- オ 年間総集客数、年間販売チケット数
- カ 年間支援事業数

② 新潟市の地域活性化

- ア 新潟市と新潟市民の活力創出度
- イ 新潟市のステイタス向上への貢献度

- ア 他の文化機関との連携公演回数
- イ 新聞、雑誌への記事掲載回数

③ 効率的な会館運営

a 施設運営業務

- ア 施設利用者の利用度
- イ 環境、危機管理に配慮した効率的な施設管理

- ア 施設の稼働率

b 施設管理業務

- ア 新潟市の指示に従う業務達成状況
- イ 安全、リスク管理の対応度、清掃・館内美化への対応度、施設・設備の保守点検度

- ア 新潟市の指示に従う業務達成度

c その他業務

- ア 目標達成に適切な経営体制達成度

- ア 運営組織の効率度

d 経営体制

- ア 目標達成に適切な経営努力度

- ア 自主財源比率、一人あたり経費、稼働率

(5) 評価体系は実績評価の体系をふまえながら、弾力的に考えていきます。

(6) 自己評価は、毎年度終了後に実施し、その結果を財団理事会へ報告し、了承を得られた後、新潟市

へ提出します。

- (7) 指定管理業務に関する自己評価の評価体系・実施方法・体制については、次期指定管理開始までに周至な準備を整えた上で実施していきます。

2 自己評価結果のマネジメントへの反映方法について

- (1) 指定管理期間内に毎年度実施した指定管理業務の自己評価書を作成、報告、提出します。
- (2) 自己評価書作成後、評価結果の分析作業を実施し、目標達成の要因分析、目標未達成の要因分析を行います。
- (3) 自己評価結果の要因分析後、要因分析に基いた今後の指定管理業務実施にあたっての対策立案を行います。この対策立案の中で、指定管理業務の基本方針、実施方針、実施目標、目標達成方法などの各業務のレベルに応じた対策を立案し、指定管理業務実施の軌道修正を図っていきます。
- (4) この自己評価結果の要因分析、対策立案は、財団内に財団職員からなる専門チームを立ち上げ実施します。専門チームの検討結果を、所属長を中心とする財団内会議で議論し、財団としての要因分析、対策立案の最終意思決定を行います。
- (5) その後、財団内での認識共有化のため、自己評価結果とその要因分析・対応策について財団内の職場研修を実施します。
- (6) そして、対策案を実施し、指定管理業務の品質向上を図っていきます。
- (7) 指定期間中、毎年度このマネジメントサイクルを繰り返していきます。

3 新潟市が実施する評価等への反映について

新潟市が、指定管理者の業務をモニタリングし、評価を実施するため、以下の書類を新潟市に提出することとなっています。

① 事業計画書及び収支予算書

※文化事業においては、これとは別に、上半期終了後に、上半期の実績報告と下半期の事業計画及び収支計画書を作成し、新潟市へ報告することとなっている。

② 業務報告書（月報・年報）

指定管理者による自己評価は、業務報告書（年報）で報告し、市が実施する実績評価の材料となります。